
私はお前に激怒する

HERON

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私はお前に激怒する

【ΖΖコード】

N4104F

【作者名】

HERON

【あらすじ】

ルージュラのピカチュウに対する愚痴話。

「聞いてよルージュラ！ 私、最近太っちゃって……」

「大丈夫よ。全然、変わってないって」

「私、最近太っちゃって……じゃないわよ。お前みたいな小さい奴、太ったか痩せたかなんて分かんないつづーの。てか、元々、そんな痩せた体形してないじゃないの。逆に、痩せたらキモいわ。だからこそ思うのよ。絶対、選んでる。私だからこんな話してる。間違いないわ。」

「そう？ ならしいんだけど。最近、人気落ちてきてるみたいだから心配になっちゃって」

別に体形のお陰で人気なんじゃないよ。主役級だからだろうよ。サトシさんのメインポケモンだから人気あるんだよ。メインポケモンだから姿が愛くるしいんだよ。そんな愛くるしい姿で「ピカ」って言うからかわいいって言われてることに気づけよ。私なんかが「ピカ」って言つても誰も寄り付かないわよ。むしろ、それが原因で降板よ。

「それにね。出番もなんだか少なくなつてきて……ルージュラ。私、大丈夫かな？」

「大丈夫よピカチュウなら。サトシさんにも可愛がつてもらつてるみたいだし」

ああ。大丈夫だよ。サトシさんの側からお前が消えたら社会問題

に発展するから。消したくても消せないよ。

てか、それを私に言つ普通？ 私なんて見てみなさいよ。いつから出番ないと思ってるのよ。私を覚えている人の方が少ないんじやないかってくらいこ」無沙汰よ。

覚えているとしたら「そりいえば『サイクなポケモンいたな！』くらいのもんよ。

「ありがとうルージュラー お陰で元気だよ。ルージュラも……うん。頑張つて！」

今のはなんでしょう。明らかに言葉搜したね。私を不憫だと確実に思つてる。

「発ボコボコにしてやろうかしら。」んなアイドルポケモン瞬殺よ。

バトルの力だけ見たら、サトシさんは間違いなく私を選ぶわ。ただ、ピカチュウの方が、一般受けがよくて人気がでるだけ。この世は人気よ。人気がないと使い捨てよ。

もし、ボコボコしても、サトシさんは乗り切れるかもしれないわ。でも、問題なのはその上。私達の生みの親。任天堂様が黙つてはいないう。

メインのピカチュウをもしボコボコにでもして再起不能にしたら、私は消されるだけじゃすまないわ……絶対に……

誰か言つてやらないといけないわ。「ピカチュウにはもつ飽きた」つて。

そうじゃないと、たいして強くないものだから、肝心な場面でいつも負けるくせに主役なピカチュウを一生見ることになつちゃうわよ。

この世は単純な強さよりも一般受けの人気を選ぶ。そんな世の中はもうこりこり。

私には、一般受けするような魅力が無くて、同じ土俵に立つことが出来なかつたけど……

そろそろ、強くて、ピカチュウと同じ土俵に立てるような魅力あるポケモンがでますように。そして、あの野郎を……

(後書き)

最後まで愚痴で終わりました(汗)

元々、ルージュラを使う設定は無かったものの、やっぱりブサイクポケモンといえばルージュラですよね！ つてことで使いましたよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4104f/>

私はお前に激怒する

2010年10月21日21時49分発行